

土橋中学校
学校だより

絆

(きずな)

= 11月号 =



発行
令和5年11月21日
日置市立土橋中学校
日置市伊集院町土橋1350
TEL 099-273-9230
責任者
校長 柚木 義哉

「二大行事「運動会」「文化祭」を終えて

校長 柚木 義哉

運動会のテーマ「情熱と感動の二刀流」文化祭のテーマ「輝け21の個性〜みんなで創る 土橋の文化〜」さまざまな教育活動の中で特に二大行事ともいえる運動会と文化祭を充実感と達成感をもって終えることができました。

運動会においては、先月号でもお伝えした通り、生徒がプロデュースした幼稚園の閉園セレモニーはもちろんのこと、すべてのプログラムに前向きに一生懸命に取り組む一人一人の姿が印象的でした。

文化祭においては、今年のステージ部門も充実したラインナップでした。オペレッタ「ピーターパン」や堂々とした英語スピーチ、総合的な学習の成果発表、鹿児島実業高校書道部の賛助出演による「書道パフォーマンス」、さらに、地域、保護者、職員、生徒有志による、昔ながらの米作りを表現した無言劇や最後をぐっと締めつけた全員合唱など、来場者に多くの感動を与えてくれました。展示部門においても丁寧な取組の様子が感じられる木工作品や社会や国語、家庭科など様々な教科の学習成果物が展示されていました。

本校では、学校教育目標「誰かを『笑顔』にできる自分になる!」を常に意識し、活動する前に「何のために」を考え、その中で「自分たちにできること」を見つけ、行動することを大切にしています。

今ある職業の多くがAIに代替されるという時代がやがて訪れてきます。このことは、コンピュータに使われる人とコンピュータを活用する人に分類されるということも意味します。しかし、コンピュータは、そもそも「もつとよりよい社会にしたい」とか「地域を元気にしたい」といった「目的」や「動機」をもちません。

私たちは、AIとの共存社会がほぼ確実にやってくることを踏まえ、変化に対応する能力を磨き、人間にしかできない「何のために」を考え、テクノロジーを効果的に活用することで豊かに生きる力を身に付けていく必要があるといえるのではないのでしょうか。

このように考えると、「体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う」ことを大きな目標としている学校行事は、人と人との触れ合いやつながりを深めながら、自他共に尊重し合い、「何のために」を意識しながら主体的に参画していくことを学ぶ機会となっています。

先日は、運動会や文化祭の経験を生かし、地域の高齢者の方々をお招きした「ふれあい活動」を開催しました。この活動も生徒たちが主体的にプロジェクトチームを立ち上げ、小学生や高齢者の方々を笑顔にするプログラムを考え、楽しんでからおうと企画・運営されたものです。

これらの活動を通して成長した生徒の姿に頼もしさを感じるとともに、土橋中学校の更なる可能性を改めて感じさせてくれたものとなりました。

絆の深まった文化祭

今年の文化祭も、いろいろな舞台発表をすることができました。パワーポイントを使った総合や国語の発表、合唱、オペレッタ、ピリオリオトークなど協力して観客の方々を楽しませようと一生懸命の演技でした。地域の方と保護者の方も素敵な劇を披露してくださいました。文化祭を通してお互いの絆が更に深まったと思います。感動をありがとう。



土橋幼稚園児とダンス



素敵な合唱



土橋幼稚園の先生とコラボ



鹿児島実業書道部



保護者・地域の有志による劇

市音楽発表会

11月8日、日置市音楽発表会伊集院地域の小・中学校が伊集院文化会館で一堂に会して行われました。土橋中は文化祭で発表したオペレッタ「ピーターパン」を披露しました。堂々とした演技に会場からは惜しみない拍手が送られました。



オペレッタの様子



役になりきっています

日	曜	12月の主な行事予定
1	金	人権週間(～8日) 3年三者面談 ～5日まで
4	月	人権教室(家庭教育学級)
6	水	新年度PTA役員選出に係る話し合い(なし)
8	水	2年生高校訪問(専門高校フェスタ参加)
9	土	土曜授業(校内持久走大会)豚汁づくり
12	火	校内推薦委員会
13	木	家庭教育学級15～16時
22	金	終業式
		小中合同校外補導
28	木	仕事納め



ふうせんゲーム



一生懸命説明しています

地域ふれあい活動
にまたのん画を良て域っ動動を内の1
はしのアどを目か楽のて会をおの1
充たもん中た的っし方ど同実招四1月
実。しケ学てにたん々う様施き自月
感そいし生ま何とでがし、しし治1日
がのートのし度感もこた中ま、会1日
こなを手たもじらのら学し地の高土
とどみで。話てい活、生た域高土
をとる運当しも、動小が。ふ齡曜日
生おと営日合ら参に学中今れ者日、
徒褒一を、いえ加参生心回あの、
ため中行ほ、るし加やと、い方校
ちの学い、と計かてし地な運活々区
に言生ま伝葉がした。頑ら張。地
えを頑ら張。地
るとたっ地
そだての
のいいの
表てた方
情い、々



みんなでカルタ取り

第3回お弁当の日

さよたかのも屋部長生徒をわ
もり。な前自食長の会徒つ1
体美自霽で分会の会徒た1月
験味分団工でを開山職と、8日、
すしで気夫作開体生員全各、
るくつのしっきを君を生活全各、
こ感く中たたまを中心に部員自
とじつてこ弁した。部長でで
がらた弁と当た。に生徒主導、
でれ弁当をを、い食は食り徒長、
き、当を語生校、ま食は食り徒長、
ま食は食り徒長、ま食は食り徒長、
のいべ、・、た大つま和職校、
た大つま和職校、た大つま和職校、
切もしや員頭、



自慢の弁当を前に記念撮影

